

適合規格	_____	
系 統	弱溶剤2液形高耐候アクリルシリコン樹脂塗料	
特 長	1) 耐候性・耐久性に優れた最高級屋根用塗料です。 2) ペイントシンナーで希釈でき、作業性に優れています。 3) 各種素材・旧塗膜・各種さび止めなどに幅広く適用できます。	
推 奨 用 途	金属・窯業屋根用上塗	
荷 姿	15kgセット (A : B = 13kg : 2kg)	労働安全衛生法による表示の種別
混 合 比	A (主剤) : B (硬化剤) = 13 : 2	
可 使 時 間	8時間 (23℃)	
色 相	標準色	
乾燥時間 (23℃)	指触 1時間 硬化 8時間	
塗装間隔 (23℃)	下限 5時間 上限 7日以内	
標準塗付量 (kg/m ² /回)	エアレス 0.13~0.15 ローラー 0.11~0.13 は け 0.11~0.13 15kgセット 約120m ²	
標準乾燥膜厚	30 μm/回	【A 液】 SDSを参照下さい 【B 液】 SDSを参照ください
塗 装 方 法	エアレス、ローラー、はけ	
希 釈 剤	ペイントシンナー、エナメルシンナー	有機溶剤中毒予防規則の種別 【A 液】 第3種有機溶剤等 【B 液】 第3種有機溶剤等
希 釈 率	エアレス 10~15 % ローラー 5~10 % は け 5~10 %	
貯 蔵 安 定 性	6ヵ月 (混合前)	
消防法による表示	A 液 : 第4類第2石油類 B 液 : 第4類第2石油類	_____
塗 装 上 の 注 意	1) 2液混合形塗料ですので、主剤と硬化剤を正しく混合してください。 2) 製品説明書に示された可使時間を厳守してください。 3) 水と反応しますので、作業中は水分の混入がないよう十分注意してください。 4) アルコール系溶剤を含むシンナーは使用しないでください。 5) 塗装前に油、ごみ、水分、死膜を十分に除去してください。 6) 塗料缶に表示している安全衛生上の注意事項を確認の上、ご使用ください。	
適合する主な上塗塗料 または下塗塗料	下塗塗料 : タイトプライマー、ニューエポ21プライマー、セラシーラーMS スカイコートプライマー 上塗塗料 : —	

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートSi-r
規 格	社 内 規 格

組 成 (カカオブラウン)	成 分		% (重量比)
	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂 添加剤 溶 剤	10.0 11.0 53.0 4.0 8.5
B (硬化剤)	イシアネート樹脂ワニス	13.5	
A : B = 13 : 2	合 計	100.0	

試 験 結 果		この数値は参考であり、保証するものではありません。	
試 験 項 目		試 験 成 績	規 格
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。
	加熱残分 (%)	60	50以上
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。
	加熱残分 (%)	40	35以上
混 合 物	乾燥時間 (h)	1.5	2以内(23°C・半硬化)
	可使用時間 (h)	8.0	23°Cで使用できる時間が5時間以上であること。
	塗膜外観	合 格	塗膜の外観が正常であること。
	鏡面光沢度 (60度)	85	80以上
	耐水性	合 格	水に7日間浸漬した時に、塗膜外観に異常がないこと。
	促進耐候性	合 格	1000時間の照射で見本品と比べて差異が大きくないこと。

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートSi-r
規 格	社 内 規 格

組 成 (コーヒーブラウン)	成 分		% (重量比)
	A (主剤)	着 色 顔 料	6.0
体 質 顔 料		14.5	
シリコン変性アクリル樹脂		53.0	
B (硬化剤)	添加剤	4.0	
	溶 剤	9.0	
A : B = 13 : 2	イシアネート樹脂ワニス	13.5	
	合 計	100.0	

試 験 結 果		この数値は参考であり、保証するものではありません。	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格	
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。
	加熱残分 (%)	58	50以上
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。
	加熱残分 (%)	40	35以上
混 合 物	乾燥時間 (h)	1.5	2以内(23°C・半硬化)
	可使用時間 (h)	8.0	23°Cで使用できる時間が5時間以上であること。
	塗膜外観	合 格	塗膜の外観が正常であること。
	鏡面光沢度 (60度)	85	80以上
	耐水性	合 格	水に7日間浸漬した時に、塗膜外観に異常がないこと。
	促進耐候性	合 格	1000時間の照射で見本品と比べて差異が大きくないこと。

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートSi-r
規 格	社 内 規 格

組 成 (チャコールグレー)	成 分		% (重量比)
	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂 添加剤 溶 剤	4.0 17.0 53.0 4.0 8.5
B (硬化剤)	イシアネート樹脂ワニス	13.5	
A : B = 13 : 2	合 計	100.0	

試 験 結 果		この数値は参考であり、保証するものではありません。	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格	
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。
	加熱残分 (%)	59	50以上
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。
	加熱残分 (%)	40	35以上
混 合 物	乾燥時間 (h)	1.5	2以内(23°C・半硬化)
	可使用時間 (h)	8.0	23°Cで使用できる時間が5時間以上であること。
	塗膜外観	合 格	塗膜の外観が正常であること。
	鏡面光沢度 (60度)	85	80以上
	耐水性	合 格	水に7日間浸漬した時に、塗膜外観に異常がないこと。
	促進耐候性	合 格	1000時間の照射で見本品と比べて差異が大きくないこと。

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートSi-r
規 格	社 内 規 格

組 成 (なす紺)	成 分		% (重量比)
	A : B = 1 3 : 2	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂 添加剤 溶 剤
B (硬化剤)		イシアネート樹脂ワニス	13.5
合 計		100.0	

試 験 結 果		この数値は参考であり、保証するものではありません。	
試 験 項 目		試 験 成 績	規 格
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。
	加熱残分 (%)	5 8	50以上
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。
	加熱残分 (%)	4 0	35以上
混 合 物	乾燥時間 (h)	1. 5	2以内(23°C・半硬化)
	可使用時間 (h)	8. 0	23°Cで使用できる時間が5時間以上であること。
	塗膜外観	合 格	塗膜の外観が正常であること。
	鏡面光沢度 (60度)	8 5	80以上
	耐水性	合 格	水に7日間浸漬した時に、塗膜外観に異常がないこと。
	促進耐候性	合 格	1000時間の照射で見本品と比べて差異が大きくないこと。

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートSi-r
規 格	社 内 規 格

組 成 (ノール)	成 分		% (重量比)
	A (主剤)	着 色 顔 料	7.5
体 質 顔 料		12.5	
シリコン変性アクリル樹脂		53.0	
B (硬化剤)	添加剤	4.0	
	溶 剤	9.5	
A : B = 13 : 2	イシアネート樹脂ワニス	13.5	
	合 計	100.0	

試 験 結 果		この数値は参考であり、保証するものではありません。	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格	
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。
	加熱残分 (%)	59	50以上
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。
	加熱残分 (%)	40	35以上
混 合 物	乾燥時間 (h)	1.5	2以内(23°C・半硬化)
	可使用時間 (h)	8.0	23°Cで使用できる時間が5時間以上であること。
	塗膜外観	合 格	塗膜の外観が正常であること。
	鏡面光沢度 (60度)	85	80以上
	耐水性	合 格	水に7日間浸漬した時に、塗膜外観に異常がないこと。
	促進耐候性	合 格	1000時間の照射で見本品と比べて差異が大きくないこと。

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートSi-r
規 格	社 内 規 格

組 成 (モスグリーン)	成 分		% (重量比)
	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂 添加剤 溶 剤	8.5 13.0 53.0 4.0 8.0
B (硬化剤)	イシアネート樹脂ワニス	13.5	
A : B = 13 : 2	合 計	100.0	

試 験 結 果		この数値は参考であり、保証するものではありません。	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格	
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になること。
	加熱残分 (%)	60	50以上
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になること。
	加熱残分 (%)	40	35以上
混 合 物	乾燥時間 (h)	1.5	2以内(23°C・半硬化)
	可使用時間 (h)	8.0	23°Cで使用できる時間が5時間以上であること。
	塗膜外観	合 格	塗膜の外観が正常であること。
	鏡面光沢度 (60度)	85	80以上
	耐水性	合 格	水に7日間浸漬した時に、塗膜外観に異常がないこと。
	促進耐候性	合 格	1000時間の照射で見本品と比べて差異が大きくないこと。

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートSi-r
規 格	社 内 規 格

組 成 (ロイヤルブルー)	成 分		% (重量比)
	A (主剤)	着 色 顔 料	7.5
体 質 顔 料		13.5	
シリコン変性アクリル樹脂		53.0	
B (硬化剤)	添加剤	4.0	
	溶 剤	8.5	
A : B = 13 : 2	イシアネート樹脂ワニス	13.5	
	合 計	100.0	

試 験 結 果		この数値は参考であり、保証するものではありません。	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格	
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。
	加熱残分 (%)	59	50以上
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。
	加熱残分 (%)	40	35以上
混 合 物	乾燥時間 (h)	1.5	2以内(23°C・半硬化)
	可使用時間 (h)	8.0	23°Cで使用できる時間が5時間以上であること。
	塗膜外観	合 格	塗膜の外観が正常であること。
	鏡面光沢度 (60度)	85	80以上
	耐水性	合 格	水に7日間浸漬した時に、塗膜外観に異常がないこと。
	促進耐候性	合 格	1000時間の照射で見本品と比べて差異が大きくないこと。

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートSi-r
規 格	社 内 規 格

組 成 (ワインレッド)	成 分		% (重量比)
	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂 添加剤 溶 剤	10.0 11.5 53.0 4.0 8.0
B (硬化剤)	イシアネート樹脂ワニス	13.5	
A : B = 13 : 2	合 計	100.0	

試 験 結 果		この数値は参考であり、保証するものではありません。	
試 験 項 目		試 験 成 績	規 格
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。
	加熱残分 (%)	61	50以上
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。
	加熱残分 (%)	40	35以上
混 合 物	乾燥時間 (h)	1.5	2以内(23°C・半硬化)
	可使用時間 (h)	8.0	23°Cで使用できる時間が5時間以上であること。
	塗膜外観	合 格	塗膜の外観が正常であること。
	鏡面光沢度 (60度)	85	80以上
	耐水性	合 格	水に7日間浸漬した時に、塗膜外観に異常がないこと。
	促進耐候性	合 格	1000時間の照射で見本品と比べて差異が大きくないこと。

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートSi-r
規 格	社 内 規 格

組 成 (黒)	成 分		% (重量比)
	A : B = 1 3 : 2	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂 添加剤 溶 剤
B (硬化剤)		イシアネート樹脂ワニス	13.5
合 計		100.0	

試 験 結 果		この数値は参考であり、保証するものではありません。		
試 験 項 目		試 験 成 績	規 格	
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。	
	加熱残分 (%)	5 8	50以上	
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。	
	加熱残分 (%)	4 0	35以上	
混 合 物	乾燥時間 (h)	1. 5	2以内(23°C・半硬化)	
	可使用時間 (h)	8. 0	23°Cで使用できる時間が5時間以上であること。	
	塗膜外観	合 格	塗膜の外観が正常であること。	
	鏡面光沢度 (60度)	8 5	80以上	
	耐 水 性	合 格	水に7日間浸漬した時に、塗膜外観に異常がないこと。	
	促進耐候性	合 格	1000時間の照射で見本品と比べて差異が大きくないこと。	

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートSi-r
規 格	社 内 規 格

組 成 (新ダークグリーン)	成 分		% (重量比)
	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂 添加剤 溶 剤	6.5 15.0 53.0 4.0 8.0
B (硬化剤)	イシアネート樹脂ワニス	13.5	
A : B = 13 : 2	合 計	100.0	

試 験 結 果		この数値は参考であり、保証するものではありません。		
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格		
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。	
	加熱残分 (%)	61	50以上	
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。	
	加熱残分 (%)	40	35以上	
混 合 物	乾燥時間 (h)	1.5	2以内(23°C・半硬化)	
	可使用時間 (h)	8.0	23°Cで使用できる時間が5時間以上であること。	
	塗膜外観	合 格	塗膜の外観が正常であること。	
	鏡面光沢度 (60度)	85	80以上	
	耐水性	合 格	水に7日間浸漬した時に、塗膜外観に異常がないこと。	
	促進耐候性	合 格	1000時間の照射で見本品と比べて差異が大きくないこと。	

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートSi-r
規 格	社 内 規 格

組 成 (新ブラウン)	成 分		% (重量比)
	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂 添加剤 溶 剤	7.5 14.0 53.0 4.0 8.0
B (硬化剤)	イシアネート樹脂ワニス	13.5	
A : B = 13 : 2	合 計	100.0	

試 験 結 果		この数値は参考であり、保証するものではありません。		
試 験 項 目		試 験 成 績	規 格	
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。	
	加熱残分 (%)	60	50以上	
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。	
	加熱残分 (%)	40	35以上	
混 合 物	乾燥時間 (h)	1.5	2以内(23°C・半硬化)	
	可使用時間 (h)	8.0	23°Cで使用できる時間が5時間以上であること。	
	塗膜外観	合 格	塗膜の外観が正常であること。	
	鏡面光沢度 (60度)	85	80以上	
	耐水性	合 格	水に7日間浸漬した時に、塗膜外観に異常がないこと。	
	促進耐候性	合 格	1000時間の照射で見本品と比べて差異が大きくないこと。	

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートSi-r
規 格	社 内 規 格

組 成 (赤さび)	成 分		% (重量比)
	A : B = 1 3 : 2	A (主剤)	着 色 顔 料 体 質 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂 添加剤 溶 剤
B (硬化剤)		イ シ ア ネ ー ト 樹 脂 ワ ニ ス	1 3 . 5
合 計		1 0 0 . 0	

試 験 結 果		この数値は参考であり、保証するものではありません。	
試 験 項 目		試 験 成 績	規 格
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。
	加熱残分 (%)	6 0	50以上
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一樣になること。
	加熱残分 (%)	4 0	35以上
混 合 物	乾燥時間 (h)	1 . 5	2以内(23°C・半硬化)
	可使用時間 (h)	8 . 0	23°Cで使用できる時間が5時間以上であること。
	塗膜外観	合 格	塗膜の外観が正常であること。
	鏡面光沢度 (60度)	8 5	80以上
	耐水性	合 格	水に7日間浸漬した時に、塗膜外観に異常がないこと。
	促進耐候性	合 格	1000時間の照射で見本品と比べて差異が大きくないこと。

組成表・試験成績表



商 品 名	トアスカイコートSi-r
規 格	社 内 規 格

組 成 (白)	成 分		% (重量比)
	A (主剤)	着 色 顔 料 シリコン変性アクリル樹脂 添 加 剤 溶 剤	20.5 54.5 4.5 7.0
B (硬化剤)	イシアネート樹脂ワニス	13.5	
A : B = 13 : 2	合 計	100.0	

試 験 結 果		この数値は参考であり、保証するものではありません。	
試 験 項 目		試 験 成 績	規 格
A	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になること。
	加熱残分 (%)	62	50以上
B	容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になること。
	加熱残分 (%)	40	35以上
混 合 物	乾燥時間 (h)	1.5	2以内(23°C・半硬化)
	可使時間 (h)	8.0	23°Cで使用できる時間が5時間以上であること。
	塗 膜 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であること。
	鏡面光沢度 (60度)	85	80以上
	耐 水 性	合 格	水に7日間浸漬した時に、塗膜外観に異常がないこと。
	促 進 耐 候 性	合 格	1000時間の照射で見本品と比べて差異が大きくないこと。